

松くい虫対策としてのアカマツ伐採施業指針の概要

凡例：
被害地域
周辺地域
その他の地域

地域区分

本県の伐採施業地は、松くい虫被害の発生状況及びマツノマダラカミキリの生息分布状況から、被害地域、周辺地域及びその他の地域に分かれます。

それぞれの地域区分で施業方法が異なるので、地域の状況に合った適正な伐採施業をおこなってください。



〈岩手県における伐採施業地の地域区分〉

被害地域

松くい虫被害（マツ材線虫病）が継続して発生している地域。

周辺地域

被害地域に接する地域で、マツノマダラカミキリの生息が確認されるなど警戒を要する地域。

その他の地域

被害地域・周辺地域以外の地域。

※被害地域・周辺地域は、標高おおむね500m以上の地域を除きます。（ただし、周辺で被害が発生していないか確認すること。）



古紙含有率100%の再生紙を使用しています。

地域別・時期別の施業方法

地域区分	伐採時期	処理方法		
		造材丸太	残材	枝条
被害地域 及び 周辺地域	4月～5月	6月に入る前に林外に搬出すること。	剥皮、焼却、林外搬出処分又は薬剤散布すること。	焼却、林外搬出処分又は薬剤散布すること。
	6月～9月	周辺地域では剥皮すること。	同上。	同上。
		被害地域では、伐採は避けること。やむを得ず伐採する場合は、各地方振興局林務担当課の指示を受けること。		
	10月～11月	通常の施業でよい。	最大径20cm以上のものは1m以下に玉切って乾燥しやすいように残置すること。	放置してもよい。
	12月～1月	通常の施業でよい。	1m以下に玉切って乾燥しやすいように残置すること。	同左。ただし、最大径3cm以下のものは放置してもよい。
その他の地域	2月～3月	通常の施業でよい。	剥皮、焼却処分又は林外搬出処分すること。	同左。
		通常の施業でよい。		

アカマツ松くい虫被害木 みんなで発見 徹底駆除